

3	水道局	広報・広聴施策の推進
事業概要	<p>水道ニュース等の各種広報媒体により広く情報を届けるとともに、水道なんでも相談などの地域広報や東京水の飲み比べキャンペーン等によりお客さまと直接触れ合う交流を行っている。</p> <p>また、水道についての理解を深めてもらうため、主に小学4年生を対象に訪問授業を展開する水道キャラバンを行っている。</p> <p>さらに、お客さまセンター等に寄せられたお客さまの声をデータベースとして蓄積・分析し、お客さまの声活用委員会で検討の上、施策に反映させている。</p>	
これまでの経過	<p>1 広報施策</p> <p>(1) 局広報計画をこれまでの単年度計画から、単年度では困難な施策にも計画的に取り組むため、局経営計画と同期間である3か年計画に変更</p> <p>(2) 水道ニュースは、発行回数を年4回から5回に強化</p> <p>(3) 飲み比べキャンペーンは、参加者の年間目標を30,000人とし、事業所における地域広報においても積極的に実施</p> <p>2 水道キャラバン</p> <p>(1) 学校向け水道キャラバンは、より理解を高めるためシナリオ等を見直した。</p> <p>(2) 乳幼児を子育て中の親世代を新たな対象とした、児童館、地域のイベント等における地域向け水道キャラバンを、今年度から本格実施することとした。</p> <p>3 広聴施策</p> <p>お客さまの声活用委員会に部会を新設し、お客さまの声をよりきめ細かく検討できるように改善した。</p>	
現在の進行状況	<p>1 広報施策</p> <p>(1) 水道ニュースは、5月、7月、9月の3回発行済み。各回約390万部発行</p> <p>(2) 飲み比べキャンペーンは、地域広報を含め積極的に実施しており、年間目標を達成する見込み</p> <p>2 水道キャラバン</p> <p>学校向けは1,155校で実施し、10月末までに計1,255校で実施する見込みであり、地域向けは48回実施し、10月末までに計62回実施する見込みである。</p> <p>3 広聴施策</p> <p>部会で改善案件候補を5件選定し、9月にお客さまの声活用委員会で、新たな改善案件を3件選定した。</p>	
今後の見通し	<p>1 広報施策</p> <p>(1) 水道ニュースは、11月、1月の2回発行予定</p> <p>(2) 飲み比べキャンペーンは、国体会場や都内3か所で実施予定。地域広報においても引き続き実施予定</p> <p>2 水道キャラバン</p> <p>学校向けは一層の定着を図るためPR等を継続、強化。地域向けは、26年度の実施期間を11月まで延長するほか、要望が多い月の実施体制を増強する。</p> <p>3 広聴施策</p> <p>選定した改善策の実施に向けて、適切に進行管理するとともに、検討の経緯、結果及び理由について、工夫して公表していく。</p>	
問い合わせ先	水道局 サービス推進部 広報サービス課	電話 03-5320-6326